

<建設業会計1級(原価計算)ミニテスト14>総合原価計算の展開

【問題】

[]内を埋めるとともに(同じ名称が入る)、問いに答えなさい。

等級製品と連製品の計算においては、[]を用いた計算を行うという点で共通している。

但し、[]の設定において等級製品と連製品では大きな違いがある。それぞれの計算が用いる主義を用いて、その違いを説明せよ。

【解答】

[等価係数]

等級製品→重量や長さなどの物理的な等級を設定する、いわゆる**価値移転主義**の考え方に基づき計算を行う

連製品→営業目的上、その主副を区別することができない異種製品の産出であるから、やむをえず**負担能力主義**にて計算を行うしかない。